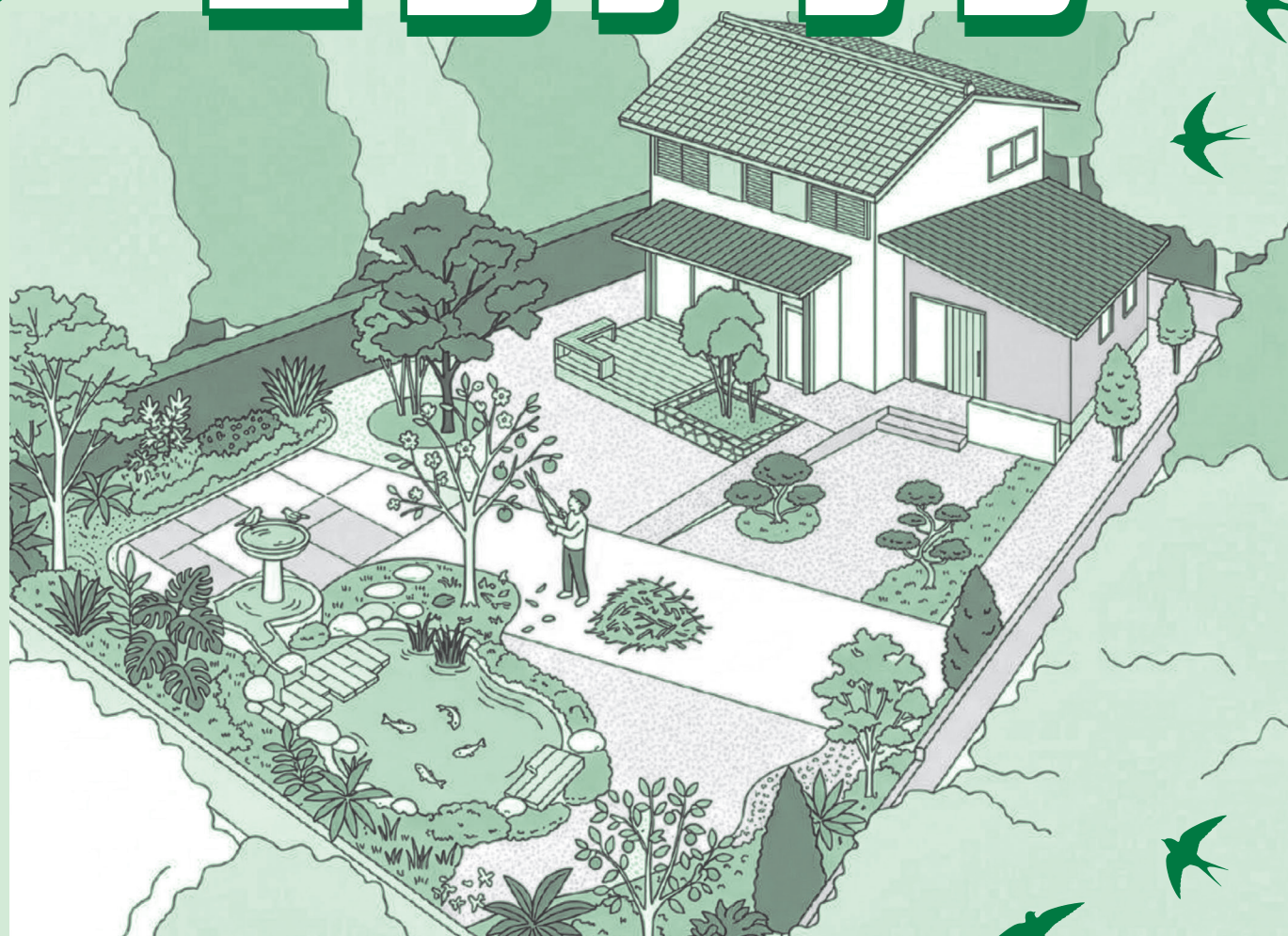


# 丹波篠山 \ 家庭で実践! /

## エコアップ



カエル、ホタル、ツバメ、赤とんぼ、、、生きものは近くにいますか？

自然豊かな丹波篠山。それでも、「昔に比べて生きものが減った」と感じる人が増えています。いつも見ているこの景色・宝物を次の世代へつなぐために、今日からできる、家庭でできる「**自然に優しいひと工夫(エコアップ)**」を集めてみました。

庭に花や実のなる木を植えたり、池に水をためたり、ツバメの巣台を設置したり・・・毎日の暮らしの中で、ちょっとした工夫が自然とのつながりを生み出します。

「こんなことでもいいの?」というひと工夫でもOKです! 難しく固く考えず、背伸びしすぎず、まずはできることからやってみましょう!

皆さんのエコアップが、丹波篠山の自然を守ります。

丹波篠山市役所環境みらい部  
農村環境課  
☎552-5013(直通)

## エコアップや生きもの観察会に利用できる資材や道具を支給・貸し出ししています

個人や地域でできる小さな自然再生「エコアップ」。そんな活動をもっと皆さんに取り組んでいただけるよう、エコアップに必要な資材を希望者に支給・貸し出ししています。

地域の自然や生きものに目を向けて、できることから活動を始めてみませんか。



詳しくはこちら



### 支給・貸し出し資材の例

- 市の鳥「ツバメ」の巣台、フン受けやネット
  - 生きもの観察会に使う水槽やケース、網やバケツ
  - ため池のかいぼりと外来種駆除のための胴長靴、トロ船、バケツ、網、罌
  - 外来植物引き抜きのための軍手、ごみ袋
  - 高刈り実証のためのジズライザー(※) など
- ※草刈り機の刈刃の底面に取り付けることで、簡単に高刈りすることができます。



活動の2週間前までに農村環境課へご連絡ください!

## \ あなたの家のエコアップを教えてください! /

皆さんのエコアップの取り組みを、ぜひフォームから教えてください!

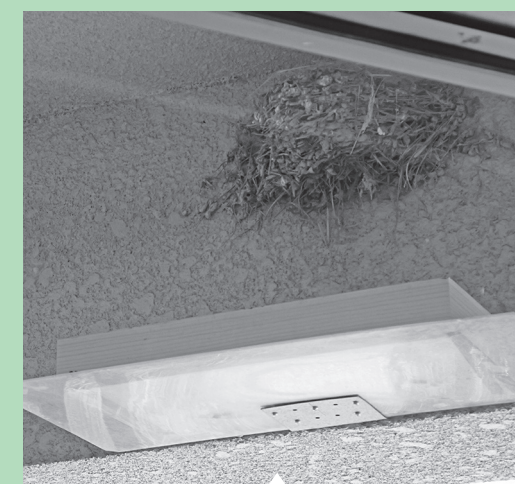
報告いただいた取り組みや写真は、市のホームページなどで紹介させていただくことがあります。



報告フォーム

### 報告方法

- ①エコアップの写真を撮る
- ②右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取り、報告フォームにアクセスする
- ③フォームに従って報告する



ツバメの巣と自作のフン受け設置例

## 草を刈るとき



## 少し高く刈るといいことがたくさん



草を地面から5～10cmの高さで刈てみましょう

地面すれすれに草を刈ると、イネ科植物が成長しやすく、カメムシを寄せ付ける原因となります。

一方で、5～10cm残す高刈りは、イネ科以外の植物の生長が促されるため、カメムシを捕食してくれるカエルやクモなどが住み着きやすくなります。さらに、農地周辺で開花する植物が増えることで、ミツバチなど受粉を助ける昆虫が増加し、作物の収量が増えるという研究もあります。

## カエルが家の周りで 落っこちているとき

小さな生きものが、コンクリート水路から脱出できるか確認してみましょう



カエルは、食物連鎖の重要な役割を果たしています。コンクリート水路は維持管理がしやすいものですが、カエルなどの生きものの生息環境としてはどうでしょうか。

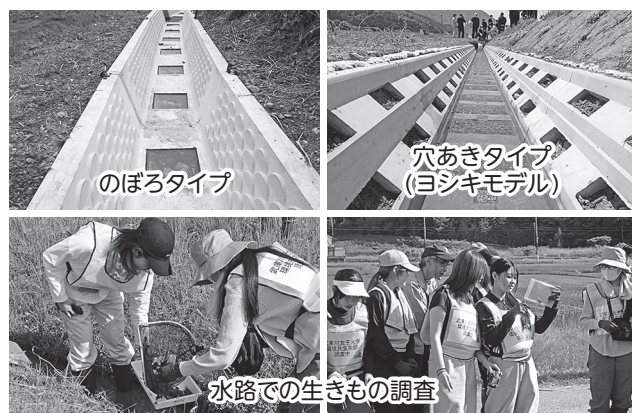
水路を覗いてみて、人にも生きものにも優しい環境を考えてみましょう。

## 脱出できるか確認してあげて



## 自然との共生を目指す 「農都のまほろば水路」

「まほろば」とは、古事記の中で歌われた言葉で、「素晴らしいところ」「住みやすい場所」という意味があります。丹波篠山市では、美しい田園風景とそこに多くの生きものが暮らす“本物の農村”を未来につなぐため、農家の方と協力して、生きもののすみかを守る「農都のまほろば水路」を広めています。

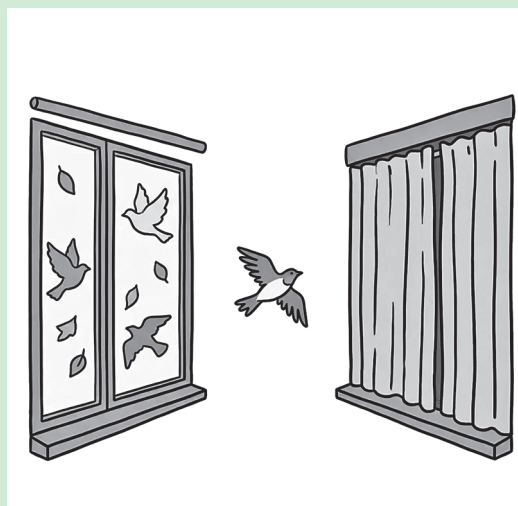


## 窓に鳥やコウモリがぶつかるとき

ステッカーやシールを貼ってあげてカーテンやブラインドを閉めてあげて



ちょっとした工夫で、空を飛ぶ生きものたちの事故を防ぐことができます



## 庭に池があるとき

できるだけ水をためておいて



生きもののすみかになるだけでなく、防火用水にもなります

## 庭木の手入れをするとき

花や実のなる木や枝を残してあげて



小鳥たちが集まり、庭に季節の彩りが加わります

## 市の鳥「ツバメ」が やってきたとき

子育て中は軒先を貸してあげて



巣台などを置き、ツバメが巣をつくれる環境を整えてみましょう